



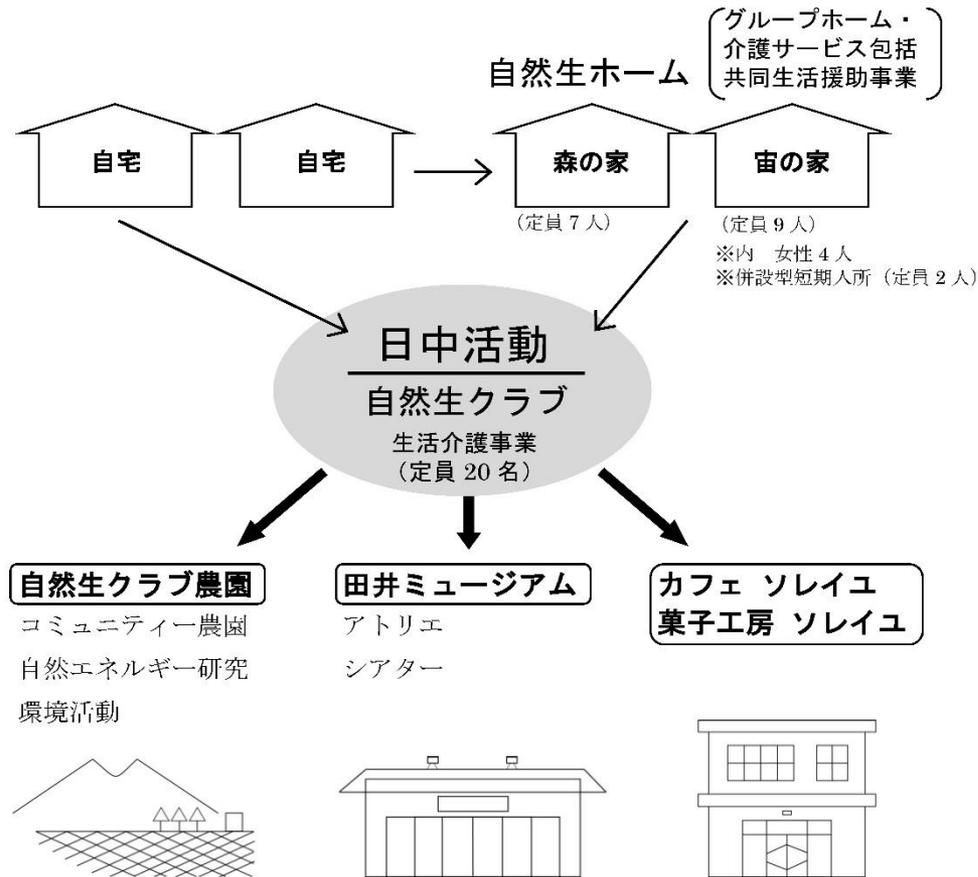
# 大地の祈りから生まれる 田楽の舞

NPO法人 自然生クラブ施設長 柳瀬 敬



# 自然生クラブの活動（アクティビティー）

福祉活動・環境運動・表現活動を3つの柱とし、様々な事業を行っています。福祉活動として自然生ホーム（森の家・宙の家）、環境運動として自然生クラブ農園（コミュニティー農園）、表現活動として田井ミュージアムを運営し、交流の場としてカフェソレイユレイユがあります。



1989年	知的障がい者の父母・ボランティアが中心になり治癒教育会設立
1990年	治癒教育会を母体に、自然生クラブ発足 筑波山麓に一軒の農家を借りて共同生活寮「山の家」を始める コミュニティー農園と和太鼓による表現活動を開始
1992年	初の太鼓コンサート「天地創造の第一日」開催(つくば市)
1993年	農業スタッフ参加 生ごみ堆肥化や炭の農業利用を始める
1994年	スウェーデンの知的障がい者たちのプロのロックバンド“EKO”と共演(つくば市)
1995年	東京コンサート「地の響き」開催(東京)
1996年	初の海外公演リトアニア「国際知的障がい者演劇祭」へ特別招待
1997年	デンマーク「国際知的障がい者演劇祭」へ特別招待
1998年	イギリス「ブリストル芸術祭」へ特別招待 「つくば国際知的障がい者演劇祭」でホスト役を務める
1999年	地域循環型農業の展開
2001年	NPO法人化 地域の米蔵を改装して田井ミュージアム開始
2002年	ベルギーの知的障がい者による芸術団体クレアム(Créahm)の日本公演を招聘(つくば市・横浜・船橋)
2004年	第一回「アーティスト インレジデンス日本・ベルギー・香港【絵画】」 ベルギー公演 香港公演
2005年	第二回「レジデンス 日本・アイルランド・香港【絵画/映像】」 デイサービス事業の開始 デンマーク公演
2006年	ケアホーム「森の家」オープン 障害者自立支援法による障害福祉サービス開始 第三回「レジデンス 日本・カナダ・デンマーク・ベルギー・香港【演劇】」
2007年	第四回「レジデンス 日本・ベルギー・香港【粘土・切手・ダンス】」 アイルランド公演
2008年	国民文化祭・いばらき出演
2009年	ベルギー公演「越後妻有 大地の芸術祭」出演 カフェ・菓子工房「ソレイユ」オープン
2010年	設立20周年記念公演「サーカス&田楽舞」(つくば・東京) 国際交流基金「地球市民賞」(2009年度)授賞 ベルギー大使館 改築記念絵画展「アール ディフェランシェ」展 ドイツ公演
2011年	紙マルチ田植機・汎用コンバインを導入 スイス公演
2012年	神戸・岡山公演 「つくば物語」出演
2014年	グループホーム「宙の家」オープン(「山の家」閉じる)
2015年	事業改編・就労移支援事業廃止、生活介護支援・就労継続(B型)支援 設立25周年記念展覧会「異才の芸術 アール ディフェランシェ展」 東北キャラバン(宮城・岩手・青森・秋田)
2016年	日中活動を生活介護事業に包括。 ピープルファースト香港とシンポジウム(筑波大)



筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。







筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。





# NPO法人 自然生クラブ



筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。







筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。







筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。





# NPO法人 自然生クラブ



筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。





# NPO法人 自然生クラブ



筑波山南麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人たちと共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境運動に取り組む。一方、その生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営している。

ヨーロッパでの公演を契機に、アール・ディフェランシエ(Art différencié: 異才の芸術)を実践する芸術団体との交流を深め、2009年には、国際交流基金より地球市民賞を受賞した。





## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —





ホシキラリ



## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —







## 野菜家族になりませんか？

筑波山麓の朝採り野菜や摺りたての米を宅配します。  
自然生クラブ農園は、1990年から農薬や化学肥料を使わずに、  
約100軒分の自給用の野菜と米、小麦、  
ナタネ油、ヒマワリ油などを生産しています。  
自然と共生した地域循環農園です。  
— 旬の野菜を朝収穫し、その日に台所へ —



# 田井ミュージアム TAI Total Arts Institute



田井ミュージアムは、地域の大谷石作りの米倉庫を改装して2001年12月に誕生した。シアターとアトリエの2部屋があり、知的ハンディキャップのある人たちの表現活動の場となっている。毎週火曜・木曜の「表現ワークショップ」のほか、草木染や絵画の作品展、音楽・演劇・ダンス・朗読・太鼓のコンサートなど幅広く創造的な活動を行っている。





# 田井ミュージアム TAI Total Arts Institute



田井ミュージアムは、地域の大谷石作りの米倉庫を改装して2001年12月に誕生した。シアターとアトリエの2部屋があり、知的ハンディキャップのある人たちの表現活動の場となっている。毎週火曜・木曜の「表現ワークショップ」のほか、草木染や絵画の作品展、音楽・演劇・ダンス・朗読・太鼓のコンサートなど幅広く創造的な活動を行っている。





# 田井ミュージアム TAI Total Arts Institute



田井ミュージアムは、地域の大谷石作りの米倉庫を改装して2001年12月に誕生した。シアターとアトリエの2部屋があり、知的ハンディキャップのある人たちの表現活動の場となっている。毎週火曜・木曜の「表現ワークショップ」のほか、草木染や絵画の作品展、音楽・演劇・ダンス・朗読・太鼓のコンサートなど幅広く創造的な活動を行っている。





# 田井ミュージアム TAI Total Arts Institute



田井ミュージアムは、地域の大谷石作りの米倉庫を改装して2001年12月に誕生した。シアターとアトリエの2部屋があり、知的ハンディキャップのある人たちの表現活動の場となっている。毎週火曜・木曜の「表現ワークショップ」のほか、草木染や絵画の作品展、音楽・演劇・ダンス・朗読・太鼓のコンサートなど幅広く創造的な活動を行っている。



# アール・ディフェランシェ Art différencié



アール・ディフェランシェ(Art différencié, 異才の芸術)は、ベルギーの芸術団体「クレアム(Créahm)」によって提唱された概念である。知的ハンディのある人の固有の世界認知や性格特有の表現をアートの領域として認めるもので、これまでの障がい者アートから質的に飛躍している。自然生クラブでは、田井ミュージアムを拠点とし、アール・ディフェランシェを実践している。生きている証としての躍動、その率直な心の表現は、知的障がいをもつ者だからこそ生み出せる芸術で、ことばを越えた感動を与える。

自然生クラブのアール・ディフェランシェは、既存の芸術活動では想像できなかった知的ハンディをもつ人たちの独自の表現方法や領域を、より自由にかたちにしていくことをめざしている。





# アール・ディフェランシェ Art différencié



アール・ディフェランシェ(Art différencié, 異才の芸術)は、ベルギーの芸術団体「クレアム(Créahm)」によって提唱された概念である。知的ハンディのある人の固有の世界認知や性格特有の表現をアートの領域として認めるもので、これまでの障がい者アートから質的に飛躍している。自然生クラブでは、田井ミュージアムを拠点とし、アール・ディフェランシェを実践している。生きている証としての躍動、その率直な心の表現は、知的障がいをもつ者だからこそ生み出せる芸術で、ことばを越えた感動を与える。

自然生クラブのアール・ディフェランシェは、既存の芸術活動では想像できなかった知的ハンディをもつ人たちの独自の表現方法や領域を、より自由にかたちにしていくことをめざしている。





# アール・ディフェランシェ Art différencié



アール・ディフェランシェ(Art différencié, 異才の芸術)は、ベルギーの芸術団体「クレアム(Créahm)」によって提唱された概念である。知的ハンディのある人の固有の世界認知や性格特有の表現をアートの領域として認めるもので、これまでの障がい者アートから質的に飛躍している。自然生クラブでは、田井ミュージアムを拠点とし、アール・ディフェランシェを実践している。生きている証としての躍動、その率直な心の表現は、知的障がいをもつ者だからこそ生み出せる芸術で、ことばを越えた感動を与える。

自然生クラブのアール・ディフェランシェは、既存の芸術活動では想像できなかった知的ハンディをもつ人たちの独自の表現方法や領域を、より自由にかたちにしていくことをめざしている。



# 木馬 「赤木馬山」



2014年に群馬・前橋で開催された「白川昌生 ダダ、ダダ、ダ 地域に生きる想像☆の力」展の関連イベント「駅家の木馬」祭りで登場した木馬が原型。同じ年の秋に田井ミュージアムにて、白川昌生氏の指導のもと自然生クラブの木馬を制作した。

かつて筑波山麓では農耕儀礼として御田植祭が行われ、山麓で飼われていた馬と村々を練り歩いた。この筑波の古くからの伝承と、自然と共に今を生きる私たちが生み出す創作の祭りを田楽行列という形で表現した。

(2014年11月3日「自然生クラブ 秋の芸術祭2014」木馬と田楽行列)



木馬と田楽行列  
(2015年自然生クラブ制作)





ご清聴ありがとうございました